

## ICT活用授業実践報告書

【 H24年度3年目研修 】

実施学年	6年	実施教科 (科目)	総合 (情報モラル)	実施日	H24. 12. 10
単元名	情報モラル				
本時の内容 (項目)	インターネットの危険性と上手な活用方法について				
本時の目標	・子どもたちはゲーム機や親の携帯電話などから、知らず知らずのうちにインターネットを使用している。そのため、掲示板での書き込みや著作権などの知識を得て、適切に使用できるようにする。				
授業場所	音楽室	ICT活用時の 授業形態	☑一斉学習・個別学習・グループ学習		
ICT活用場面	導入・☑展開・まとめ・他 ( )	ICTの主な 活用者	☑教師・児童		
活用するICT 機器	パソコン、電子黒板				
ICTを活用する 目的・ねらい・予想される 効果	本時の内容を分かりやすく伝えるために、パワーポイントを使って電子黒板で映し出し説明する。実際の写真や事例を見ることにより、理解を深めることができる。				
児童生徒の情報活用能力を 育てる指導場面・指導内容	子どもたちは通信ゲーム等でインターネットを使用している実態が調査で明らかになった。ネットは便利で楽しいものではあるが、その危険性を理解していない。実際に事件に巻き込まれた事例をとりあげ、違法となる行為や身近なところに危険があることを指導する。				
利用するコンテンツ名・サイト等	特になし				
参考にしたサイト・文献等	特になし				
事前の準備	情報モラルに関するアンケートの分析、実態調査分析 パワーポイントの作成				

<p>指導計画（授業の展開）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラルに関するアンケートを行う（県教育委員会教育研修課）。インターネットの使用頻度や環境、これまでのトラブルなどについての実態調査を行う。</li> <li>・道徳『やっぱり気になる』（文溪堂）で授業を行う。 インターネットの掲示板での書き込みをめぐるトラブルを題材にした話であり、短い言葉のやりとりから誤解が生まれたという筋である。インターネットへの書き込みを行ったことがない児童でも、短い言葉での誤解から生じる喧嘩や担任の体験談を伝えること等を通して、情報モラルに関することを考える。</li> <li>・情報モラル教室 下呂市教育委員会の北条課長補佐を招いて、情報モラル教室を実施する。一般的な情報モラルに関する話だけでなく、実際に下呂で問題になっている事案や留意点などを教えていただき、身近なこととして考えることができる。</li> <li>・事後指導 短学活で情報モラルについての今後の取り組みを考えて、感想を書く。</li> </ul>
<p>指導事項及び指導内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前のアンケートから、ほとんどの児童が家でもインターネットを使用していることが分かった。家の中のパソコンを自由に使用することができる児童も多く、親の目の行き届かないところで使用している実態も明らかになった。また、今までに掲示板に書き込みをして、トラブルになったことがある児童もいた。親に伝え解決はしていたが、危険がすぐそこまで差し迫っていることが浮き彫りになった。</li> <li>・道徳の授業では掲示板への書き込みを行った主人公の気持ちを中心にして考えた。好きなアニメについて書き込みを行っている時の気持ちや、不快に思う書き込みがあった時の気持ち等を交流し、同じ文面を読んでも一人ひとりの感じ方の違いを考えることができた。</li> <li>・情報モラル教室では、インターネットを使用するときの守らなければいけないルールや著作権、なりすましなど子どもが知らないことを多く教えていただくことができた。現在、非常に普及している LINE や Facebook、プロフについての話もあり、興味を持って聞くことができた。また、ネットいじめについても取り上げ、その問題点や陥りやすい危険を子どもたちに伝えた。</li> <li>・事後指導では、今後持つ子が多い携帯電話についての話を言い、感想を書いた。児童の感想には、実際に掲示板を見たときに感じたことや、知らないうちに犯罪に巻き込まれていること、自分が加害者になる怖さの記述が見られた。正しい知識を知って利用していくことの必要性が理解できた。</li> </ul>
<p>今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットや携帯電話等の機能は日々変化するためそれに応じた指導や実態把握が必要になる。事前に手を打って、トラブルを未然に防ぐ必要がある。しかし、教師一人だけで対応することには限界がある。校内の組織で対策を考えたことや、教育委員会等との連携体制を築いておくことがトラブルの未然防止につながると考える。また、保護者にも啓発していく。</li> </ul>

※情報モラルを指導したときは、その指導事項及び指導内容を記入する。